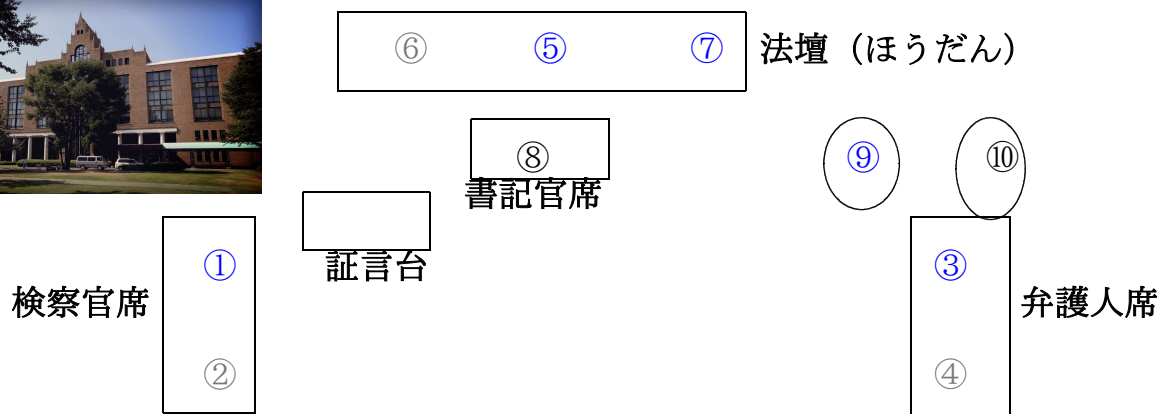


## 罪のゆくえ 第3話 登場人物プロフィール



①	検事	一 真実 (にのまえ まこと) 元気で澁刺とした女性検事。よく通る声で糾弾する。
②	検事	佐藤 蓮 (さとう れん) 正義感が強い若手検事。太い声で尋問する。
③	弁護人	工藤 剛史 (くどう たけし) 若手弁護士のホープ。不利な状況の巻き返しを図る。
④	弁護人	梅田 春 (うめだ はる) 最近事務所を変えた女性弁護士。沢田晴香を糾弾するが逆襲に遭う。
⑤	裁判長	白石 透 (しらいし とおる) 刑事事件に精通するベテラン判事。丁寧な審理をする。
⑥	右陪席	赤川 尊 (あかがわ たける) 悪に厳しい厳格な規律を好む裁判官。被告人は有罪との心証を抱く。
⑦	左陪席	杉内 大河 (すぎうち たいが) 優秀な判事補。論客であり、被告人の有罪に疑いを抱く。
⑧	書記官	黒田 雅之 (くろだ まさゆき) 真面目な書記官。模擬裁判の進行をつかさどる。
⑨	被告人	団 隼人 (だん はやと) ジャズピアニスト。プロボクサーの資格をもつ。由緒ある家柄の御曹司。怒り出すと止まらなくなる。犯行時の記憶の一部がない。
⑩	拘置所職員	桜田 武雄 (さくらだ たけお) 謹厳実直な性格。被告人が逃亡をしないよう監視の目を光らせる。
⑪	証人	沢田 晴香 (さわだ はるか) 本名は団晴香 被害者の事務所の女性事務員であり、被告人の妻。被害者とつきあっていたが、夫に見つかり、セクハラを受けていたと嘘をつく。
⑫	証人	保谷 傑 (ほや すぐる) 保険勧誘員。被害者が入っていた生命保険の内容を証言する。
⑬	証人	今泉 慎太郎 (いまいずみ しんたろう) 自首してきた被告人の自白調書を作成。初の証人尋問に緊張する。

(あらすじ) 弁護士結城勝 (ゆうき すぐる) は、部下の事務員沢田晴香とダブル不倫の末、睡眠薬ハルシオンを飲まされ、頸動脈を切断されて死亡する。プロボクサーの資格をもつ団隼人は、晴香のセクハラを受けていたとの説明に怒り、被害者の事務所に侵入し、復讐を遂げたはずだったが・・・。

(謎) ① 被告人が自首し、自白した後、否認したが、何故自白したのか。

② 被害者が入っていた生命保険金 1 億円の受取人は晴香だったが・・・。